

令和元年 10 月 15 日  
神戸地方気象台

## 令和元年 10 月 11 日から 13 日にかけての台風第 19 号 による暴風と高波、高潮に関する兵庫県の気象速報

台風第 19 号の影響で、10 月 11 日から 13 日にかけて兵庫県では暴風となり、海上では大しけとなりました。この時の気象状況を気象速報としてまとめました。

### 【気象の概要等】

台風第 19 号は、10 月 6 日 03 時に南鳥島近海で発生し、7 日 18 時には大型で猛烈な勢力となり、日本の南海上を北西進した後、10 日 21 時には大型で非常に強い勢力に変わりました。台風は北上を続け、12 日昼前には八丈島の西南西約 230 キロに達し、その後、北東に進み夕方にかけて兵庫県に最接近し、12 日 19 時前に静岡県伊豆半島に上陸しました。13 日 12 時に北海道の南東海上で温帯低気圧に変わりました。

この台風の影響で、11 日から 12 日にかけて兵庫県では暴風となり、海上では 13 日にかけて、うねりを伴って大しけとなりました。

風については、神戸市中央区で北の風 31.4 メートル（12 日 11 時 52 分）の最大瞬間風速を観測しました。

また、兵庫県北部の沿岸では潮位が高くなり、津居山検潮所で高潮警報基準の 90cm に迫る潮位の上昇が観測されました。

兵庫県では、神戸市と川西市で強風にあおられ転倒するなどして、15 名の軽傷者がでました。【13 日 10 時現在：兵庫県調べ】

なお、詳細は以下の URL からご覧になれます。

[https://www.jma-net.go.jp/kobe-c/annai/items/2019101501/ks20191015\\_kobe.pdf](https://www.jma-net.go.jp/kobe-c/annai/items/2019101501/ks20191015_kobe.pdf)

この資料は速報として取り急ぎまとめたものです（15 日 17 時現在）。

そのため、後日内容の一部訂正や追加をすることがあります。

本件に関する問合せ先

神戸地方気象台

防災管理官室

電話：078-222-8907